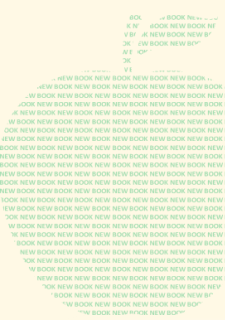
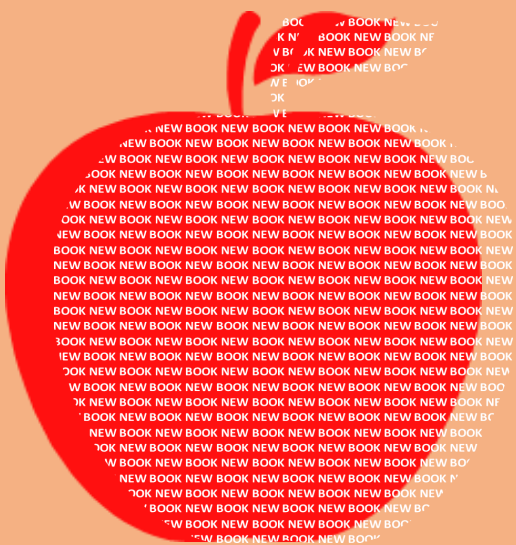


都立大教員が新入生に贈る図書

2022



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

本学の先生方からみなさんにぜひ読んでほしいというお薦めの図書リストが届いています。大学時代は一番本に親しめる時期かもしれません。ぜひこの推薦図書を入り口にして図書館を使い倒してください。

- ★全て貸出可能です。
- ★貸出中の本は予約できます。



Book for New Students
2022
Selected by TMU Faculty Members



Books for New Students 2022

人文社会学部人間社会学科 言語科学教室	矢野雅貴先生	脳にいだむ言語学
		ふだん使いの言語学：「ことばの基礎力」を鍛えるヒント
		アブダクション：仮説と発見の論理
人文社会学部人文学科 哲学教室	教員	ソクラテスの弁明
		国家（上・下）
		世界哲学史 1：古代 1 知恵から愛知へ
人文社会学部人文学科 フランス語圏文化論教室	西山雄二先生	いま言葉で息をするために：ウィルス時代の人文知
		ペスト
		抹消された快楽：クリトリスと思考
経済経営学部経済経営学科	井澤 龍先生	社会科学と社会政策にかかわる認識の「客観性」
理学部数理科学科	教員	数理のめがね
理学部物理学科 総合研究推進機構 学術情報基盤センター	堀田貴嗣先生	だれも知らない小さな国：コロボックル物語〈1〉
都市環境学部建築学科	北山和宏先生	ソラリス
都市環境学部建築学科	伊藤喜彦先生	夢のすむ家（新版）：20世紀をひらいた住宅
		ロマネスク美術革命
		住宅巡礼
都市環境学部 都市政策科学科	山本薫子先生	貧困パンデミック：寝ている『公助』を叩き起こす
		ふるさとって呼んでもいいですか：6歳で「移民」になった私の物語
		大阪ミナミの子どもたち：歓楽街で暮らす親と子を支える夜間教室の日々
健康福祉学部看護学科	習田明裕先生	語りかける身体：看護ケアの現象学
健康福祉学部看護学科	猫田泰敏先生	ロスマンの疫学（第2版）：科学的思考への誘い
健康福祉学部看護学科	大庭真子先生	ナイチンゲールは統計学者だった！：統計の人物と歴史の物語
健康福祉学部理学療法学科	網本 和先生	妻を帽子とまちがえた男
健康福祉学部放射線学科	教員	虎の巻 低線量放射線と健康影響（改訂版） ：先生、放射線を浴びても大丈夫？と聞かれたら
		本日は、お日柄もよく 質問力：話し上手はここがちがう
大学教育センター	伏木田稚子先生	免の眼
学術情報基盤センター	教員	「きめ方」の論理：社会的決定理論への招待
		灯し続けることば
		学校の挑戦：学びの共同体を創る

脳にいだむ言語学

萩原裕子著

岩波書店

1998

岩波科学ライブラリー

資料ID：015945853

<https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB00657076>



ひとはなぜ言葉を理解したり、話したりできるのだろうか？ひとはなぜ生後わずかな年月の間に言葉を習得できるのだろうか？このような問いを扱うのが言語学という分野である。言語学は文系の学問と思われがちであるが、言語が人間の脳が持つ機能であることを考えると、脳科学からそのような問いにアプローチすることも可能である。本書は、脳波計測や言語障害を通して先駆的な研究を行った萩原裕子名誉教授（首都大学東京）による入門書である。古い文献ではあるが、最新の研究に繋がるエッセンスが含まれている。

人文社会学部 人間社会学科 言語科学教室
矢野雅貴先生

ふだん使いの言語学 「ことばの基礎力」を鍛えるヒント

川添 愛著

新潮社

2021

新潮選書

資料ID：10005653193

<https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB02388098>



馴染みのある日常的な話題を通して言語学の楽しさが味わえる。川添氏の著書として他に『言語学パーリ・トワード：Round 1 AIは「絶対に押すなよ」を理解できるか』や『白と黒のとびら オートマトンと形式言語をめぐる冒険』などもおすすめ。

人文社会学部 人間社会学科 言語科学教室
矢野雅貴先生

アブダクション 仮説と発見の論理

米盛裕二著

勁草書房

2007

資料ID：10005827623

<https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB00985852>



科学的な理論はどのように発見され、どのように論証されるのか。タイトルは「アブダクション」（仮説形成の方法）となっているが、帰納や演繹との対比において丁寧に解説されており、科学的研究の方法論が理解できる文献となっている。日常的に陥りやすい誤った推論（後件肯定の誤謬）にも触れられている。

人文社会学部 人間社会学科 言語科学教室
矢野雅貴先生

ソクラテスの弁明

プラトン著

納富信留訳

光文社

2012

光文社古典新訳文庫

資料ID : 10004148716

[https://
tmuopac.lib.tmu.ac.jp/
webopac/BB02305443](https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB02305443)



紀元前399年にギリシア・アテネの哲学者ソクラテスは、新しい神を導入し若者を墮落させた罪で訴えられ、死刑判決を受けました。本書は、ソクラテスの弟子のプラトンがその裁判の様子を描いたものです。裁判の中でソクラテスは無罪を主張しますが、そのポイントは「自分は哲学をただけだ」ということです。哲学者として生きたがために死刑にされるとはどうか。哲学とは何なのか。読者はソクラテスの生と死の狭間で哲学の本質と出会うことでしょう。

人文社会学部 人文学科 哲学教室
教員

国家 (上・下)

プラトン著

藤沢令夫訳

岩波書店

2008

岩波文庫

※上巻→

資料ID : 10005302783

[https://
tmuopac.lib.tmu.ac.jp/
webopac/BB00689349](https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB00689349)



プラトンは本書で理想的な国家のあり方を描きました。それは、各人が自分自身の能力にあった仕事を果たすという「正義」が成り立っている国家です。しかしプラトンは同時に、人間を国家への貢献とは関係なく、自分の魂のよいあり方を「正義」とみなし、正しい魂をもって生きている人を幸福な人だと証明します。「いかに生きるべきか」を真剣に考えたい人には、ぜひ手にとって自分なりの読解を目指してほしい古典作品です。

人文社会学部 人文学科 哲学教室
教員

世界哲学史1 古代1 知恵から愛知へ

伊藤邦武ほか責任編集

筑摩書房

2020

ちくま新書

資料ID : 10005405693

[https://
tmuopac.lib.tmu.ac.jp/
webopac/BB02372197](https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB02372197)



本書は別冊も含めて9巻からなる『世界哲学史』シリーズの最初の巻です。本シリーズは、古代ギリシアに起源をもつ哲学を、世界全体の中で捉え直して、歴史的に関連づけながら総合的に理解しようと挑みます。地球上の各地で、世界に対する驚きや人間の不思議さが知的好奇心を呼び醒まし、大切なことについて純粹に知ることを愛し求めるようになった「始まり」が、各執筆者の観点から丁寧に説明されています。大学の知とは何かを考える手引きとなるでしょう。

人文社会学部 人文学科 哲学教室
教員

いま言葉で息をするために ウィルス時代の人文知

西山雄二編著

カトリーヌ・マラブーほか著

西山雄二ほか訳

勁草書房

2021

資料ID : 10005756368

[https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/
webopac/BB02396747](https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB02396747)



哲学・文学・歴史・人類学・宗教の観点からコロナ禍をどう考えられるのか。人文学者たちによるコロナ時代の証言と提言。

人文社会学部 人文学科 フランス語圏文化論教室
西山雄二先生



ペスト

カミュ著

三野博司訳

岩波書店

2021

岩波文庫

資料ID : 10005690757

[https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/
webopac/BB02392255](https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB02392255)



コロナ禍で読み直される感染症文学の古典が、カミュ研究の第一人者による新訳で蘇る。

人文社会学部 人文学科 フランス語圏文化論教室
西山雄二先生

抹消された快樂 クリトリスと思考

カトリーヌ・マラブー著

西山雄二、横田祐美子訳

法政大学出版局

2021

叢書・ユニベルシタス

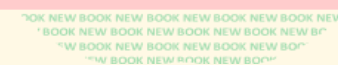
資料ID : 10005749116

[https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/
webopac/BB02397005](https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB02397005)



生殖器官たるヴァギナに対し、快樂の器官として長らくその存在を隠蔽されてきたクリトリスは、これまで女性に向けられてきたあらゆる種類の暴力を記憶している。フランスの女性哲学者によるフェミニズム刷新の試み。

人文社会学部 人文学科 フランス語圏文化論教室
西山雄二先生



社会科学と社会政策にかかわる認識の「客観性」

マックス・ヴェーバー著
富永祐治、立野保男訳
折原浩補訳

岩波書店
1998
岩波文庫



資料ID : 015925566
<https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB00670402>

我々は経済や社会を分析しようとするときに、色眼鏡なしにデータをみる事が出来るのでしょうか？出来ないのであれば、何をする必要がありますでしょうか？社会科学における最重要書の1つであり、私の1番好きな本です。ぜひ手に取ってみてください。

経済経営学部 経済経営学科
井澤 龍先生

数理のめがね

坪井忠二著

筑摩書房
2020
ちくま学芸文庫

資料ID : 10005827615
<https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB02402492>



前半は身近な内容について、数理科学を用いて謎解きしたエッセイ集。後半は教科書的ではない微分方程式のお話。後半は理工系向き。

理学部 数理科学科
教員

だれも知らない小さな国 コロボックル物語〈1〉

佐藤さとる著
村上 勉絵

講談社
2010
講談社文庫



資料ID : 10005855376
<https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB02402493>

私がこの本を手にとったのは小学生の頃ですが、その鮮やかな読後感、未だに忘れられないものがあります。ファンタジー小説に分類されるのだと思いますが、青春小説の一面もあり、また、環境破壊への警鐘も含んでいます。ちょっとした感動を得たい方におすすめ。

理学部 物理学科
総合研究推進機構
学術情報基盤センター
堀田貴嗣先生

ソラリス

スタニスワフ・レム著
沼野充義訳

国書刊行会
2004

資料ID : 10001580846
<https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB00999758>



『ソラリス』はSFの類型としては宇宙における知性体と人類との邂逅譚です。しかしその知性体はわれわれ人類には予想もできない形をしていました。惑星ソラリスに広がる海それ自身がどうやら意識を持って考えることのできる知性体なのです。すなわち「考える海」です。

この異形の知性体は人間との意思疎通がまったくできない存在として描かれます。遙か彼方の地球から来た人間たちはそのことに振り回され混乱し困惑し、それを理解しようとして砂上の楼閣のような学問を築きます。ソラリスの海は個々の人間の心の闇を探り、それに基づいて記憶のなかの死者をアンドロイドとして蘇らせて主人公たちを感乱させます。それは出口の見えない恋愛へと進展しますが、そのことがこの物語に深みを与えます。

スタニスワフ・レムがこのような考える海を描いたことに、宇宙のなかの人間の矮小さや宇宙に対する人間の不遜さを読み取ることもできるでしょう。宇宙空間に進出するくらいに科学技術が発達したといえども人間は自然を理解できないし、理解できたと思うなんて傲慢にも程がある、ということもレムは言いたかったようにも思います。『ソラリス』はかくも深淵で摩訶不思議なスペースオペラエッセイなのです。

都市環境学部 建築学科
北山和宏先生

夢のすむ家 20世紀をひらいた住宅 /新版

鈴木博之著

白揚社
2014

資料ID : 10005855368
<https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB02217289>



日本と世界の近代建築と都市のあり方を考察し続けた著者による、ときに鋭く、ときに軽妙で、どことなくペースもあふれる近代住宅建築論。

都市環境学部 建築学科
伊藤喜彦先生

ロマネスク美術革命

金沢百枝著

新潮社
2015
新潮選書

資料ID : 10004213734
[https://
tmuopac.lib.tmu.ac.jp/
webopac/BB02263072](https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB02263072)



日本ではまだまだ知るひとの少ない中世前期ヨーロッパの美術様式「ロマネスク」。素朴で可愛い田舎の教会というイメージをもたれがちなロマネスクの美術と建築の魅力と重要性を、ロマネスク愛あふれる著者が鮮やかに描き出す。

都市環境学部 建築学科
伊藤喜彦先生

住宅巡礼

中村好文著

新潮社
2000

資料ID : 008497533
[https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/
BB00752705](https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB00752705)



住宅建築の名手として知られる建築家・中村好文が世界の名作住宅を訪ね、測り、描く。温かみのある図面とスケッチが、世界的名建築を身近な存在に感じさせてくれる好著。続編もあり。

都市環境学部 建築学科
伊藤喜彦先生

貧困パンデミック 寝ている『公助』を叩き起こす

稲葉 剛著

明石書店
2021

資料ID : 10005827631
[https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/
BB02396271](https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB02396271)



著者は、学生時代から長年にわたって東京を中心にホームレス支援、生活困窮者支援に携わってきた。コロナ禍は、これまでなんとか暮らしてこられた人々の雇用、生活、居住に大きな打撃を及ぼした。そのまさに緊急の状況の中での支援現場の活動が時系列で記録されている。特に居住を中心とした生活支援に取り組む著者の活動から、現行の福祉行政が抱える課題などコロナ禍でのさまざまな政策的混乱の背景が見えてくる。コロナ禍だけでなく、ポストコロナの社会を展望するにあたって学ぶところの多い一冊。

都市環境学部 都市政策科学科
山本薫子先生

ふるさとして呼んでもいいですか 6歳で「移民」になった私の物語

ナデイ著

大月書店
2019

資料ID : 10005833720
[https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/
BB02368265](https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB02368265)



好景気で人手不足に直面した日本社会は、海外から多くの外国人労働者を受け入れ、彼らの労働は建設現場、工場をはじめ当時の日本経済の根幹を支えた。彼らの多くは「正規」の就労ビザを持たず、「正規」の滞在期限を超えて日本で暮らしていた者も多かった。著者はそうした外国人労働者の一人である親に連れられて幼少時にイランから日本に移住し、日本で育った。彼女が日本で成長し、進学する過程で、在留資格や日本語修得など多くの課題に直面する。そうした困難や、日本以外の文化や宗教を持つ外国人出身の少女が日本社会でどのように考え、成長してきたのか、等身大の言葉で綴られる。現在は、彼女の幼少期よりもさらに多くの外国出身、外国にルーツを持つ子どもたちが日本で暮らしている。日本だけで育ったあなたの隣にも彼女のような人が普通にいる、それが今の日本社会だ。日本で暮らす外国人、外国にルーツを持つ子どもたちについて関心がある人にお勧め。

都市環境学部 都市政策科学科
山本薫子先生

大阪ミナミの子どもたち

歓楽街で暮らす親と子を支える夜間教室の日々

金光敏著

彩流社
2019

資料ID : 10005827640
[https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/
BB02371335](https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB02371335)



大阪の繁華街にある「Minami子ども教室」の活動の記録。その地域性ゆえに、子ども教室には、親が外国人など外国にルーツを持つ子どもが多く通ってくる。生活に困窮したり、複雑な家庭の事情を抱えたり、親が日本語の読み書きが苦手であるゆえに子どもが親の支援をする「ヤングケアラー」の役割をになっている子どもも少なくない。「Minami子ども教室」は、時に地域社会に支えられながら、子どもだけでなく親も支援し、誰もが孤立せず、尊重されて過ごすことができる居場所を子どもたちに提供し続けてきた。現在の日本における、子どもの貧困とその背景にある家族の問題、外国出身の女性の就労や生活をめぐる困難、外国ルーツの子どもたちが抱える教育課題や生活課題など、現場から見えてくることは多岐にわたる。外国人、女性、子どもから見た日本社会の今を知るための一冊。

都市環境学部 都市政策科学科
山本薫子先生

語りかける身体 看護ケアの現象学

西村ユミ著

講談社
2018
講談社学術文庫

資料ID : 10005172590
[https://
tmuopac.lib.tmu.ac.jp/
webopac/BB02353595](https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB02353595)



いわゆる植物状態と呼ばれる患者の看護を現象学的身体論から記述されており、ケアと哲学双方について学べる書籍です。

健康福祉学部 看護学科
習田明裕先生

妻を帽子とまちがえた男

オリヴァー・サックス 著

高見幸郎、金沢泰子訳

早川書房
2009
ハヤカワ文庫

資料ID : 10002999525
[https://
tmuopac.lib.tmu.ac.jp/
webopac/BB02189565](https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB02189565)



著明な神経科学者であるオリヴァー・サックス教授による、彼が診察した不思議な症状、体験を記述した傑作。たとえ脳機能が元に戻らなくとも、患者は適応しようとして精一杯生きる姿を活写しています。ニューロリハビリテーションに興味のある方は是非一読を勧めます。

健康福祉学部 理学療法学科
網本 和先生

ロスマンの疫学 科学的思考への誘い / 第2版

Kenneth J. Rothman 著

矢野栄二、橋本英樹、大脇和浩
監訳

篠原出版新社
2013

資料ID : 10005839843
[https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/
webopac/BB02205274](https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB02205274)



医学・看護・医療における科学的思考に触れてみませんか。

健康福祉学部 看護学科
猫田泰敏先生

虎の巻 低線量放射線と健康影響

先生、放射線を浴びても大丈夫?と聞かれたら / 改訂版

放射線医学総合研究所

編著

医療科学社
2012

資料ID : 10005113917
[https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/
BB02169894](https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB02169894)



身近にある放射線を理解するのに役立ちます。友人や家族から放射線について聞かれてもこの本があれば大丈夫。

健康福祉学部 放射線学科
教員

ナイチンゲールは統計学者だった!

統計の人物と歴史の物語

丸山健夫著

日科技連出版社
2008

資料ID : 10005850518
[https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/
BB00989203](https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB00989203)



ナイチンゲールは白衣の天使というイメージが強いですが、今回コロナ禍において彼女の衛生学者としての功績が色々なところで言われています。また別の側面として統計学としての功績も言われていますが・・・興味ありませんか？

健康福祉学部 看護学科
大庭貴子先生

本日は、お日柄もよく

原田マハ著

徳間書店
2013
徳間文庫

資料ID : 10005827590
[https://
tmuopac.lib.tmu.ac.jp/
webopac/BB02319755](https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB02319755)



「たったひとつの、よきもののために」このフレーズに涙し、胸を熱くしながら、何度も読み返している一冊です。言葉の力を、選び抜いた言葉でスピーチを作り上げることの大切さを、事あるごとに強く実感することができます。

大学教育センター
伏木田稚子先生



質問力 話し上手はここがちがう

齋藤 孝著

筑摩書房

2006

ちくま文庫

資料ID : 10005827607

<https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB02402490>



「質問とは相手の状況、相手の興味、関心を推しはかり、自分の興味や関心とすりあわせてするものである。」
この教えは、さまざまな人々と関わる上で、とても大切な心得となっています。
相手とのコミュニケーションの取り方を学びたい方は、ぜひ手に取っていただきたい1冊です。

大学教育センター
伏木田稚子先生

灯し続けることば

大村はま著

小学館

2004

資料ID : 10005827664

<https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB02402506>



国語教師として著名な大村はまの言葉を集めた本です。

学術情報基盤センター
教員

兎の眼

灰谷健次郎著

理論社

1987

小宮山量平編

<全集版> 灰谷健次郎の本
第1巻

資料ID : 012447218

<https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB00338765>



自分がいる世界はどのような世界か考えさせられる本です。

学術情報基盤センター
教員

学校の挑戦 学びの共同体を創る

佐藤 学著

小学館

2006

資料ID : 10005827672

<https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB00333009>



学校での学びの実践に焦点を当てた本。

学術情報基盤センター
教員

「きめ方」の論理 社会的決定理論への招待

佐伯 胖著

筑摩書房

2018

ちくま学芸文庫

資料ID : 10005827656

<https://tmuopac.lib.tmu.ac.jp/webopac/BB02402496>



社会の意思決定がどのように行われているか様々な観点で取り上げられています。

学術情報基盤センター
教員

Book for New Students 2022 Selected by TMU Faculty Members

都立大教員が新入生に贈る図書

2022年4月発行
東京都立大学図書館本館
<https://www.lib.tmu.ac.jp/>

Book for New Students 2022
Selected by TMU Faculty Members